2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月６日

上 場 会 社 名	シークス株式会社		上場取引所	東
コ ー ド 番 号	7613		URL	https://www.siix.co.jp
代　　表　　者	(役職名)	ＣＥＯ兼ＣＯＯ　代表取締役社長執行役員	(氏名)	平岡　和也
問合せ先責任者	(役職名)	ＣＦＯ　取締役　常務執行役員　財務経理部長 兼 ＩＲ・広報部長	(氏名)	蒲田　顕久　　(TEL) 06-6266-6415
配当支払開始予定日		ー		

決算補足説明資料作成の有無　　：無
決算説明会開催の有無　　：無

(百万円未満切捨て)

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

(１) 連結経営成績(累計)　　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	228,246	6.4	8,688	27.6	9,605	38.9	7,195	67.3
2025年12月期第３四半期	214,435	△4.7	6,808	6.6	6,915	17.9	4,300	26.6

(注) 包括利益　2026年12月期第３四半期　7,790百万円(　　ー%)　2025年12月期第３四半期　407百万円(△92.6%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	152.63	152.60
2025年12月期第３四半期	91.28	91.21

(２) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	208,990	109,232	52.0
2025年12月期	207,862	103,784	49.7

(参考) 自己資本　2026年12月期第３四半期　108,654百万円　　2025年12月期　103,233百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	ー	24.00	ー	25.00	49.00
2026年12月期	ー	25.00	ー		
2026年12月期(予想)				25.00	50.00

(注)　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　　：無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	310,000	7.1	10,500	18.6	11,500	24.6	8,200	229.5	173.96

(注)　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：　有
　　新規　　ー社（社名）　　、除外　　１社（社名）　SIIX Hungary Kft.

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：　無
②　①以外の会計方針の変更	：　無
③　会計上の見積りの変更	：　無
④　修正再表示	：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	50,400,000株	2025年12月期	50,400,000株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	3,250,607株	2025年12月期	3,262,347株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	47,144,699株	2025年12月期３Ｑ	47,109,578株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 …… 3
３．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 9
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間の経済環境を顧みますと、米国では、インフレ率は高止まりしているものの、個人消費の緩やかな増加基調や、ＡＩ関連分野が設備投資を下支えしており、景気は底堅く推移しております。欧州では、エネルギー価格や金利が高止まりしているものの、各国政府による公共投資や、底堅い雇用環境が個人消費を支えており、景気は緩やかな回復を続けております。アジアにおいて、中国では、長引く不動産市場の低迷や民間投資の伸び悩みを背景に固定資産投資が減少しており、サービス消費も弱含みで推移しております。その他のアジア各国では、個人消費等の内需の底堅さを背景に、景気は緩やかな回復基調にあります。日本では、個人消費や設備投資等の内需が堅調に推移しており、景気は緩やかに回復しております。当社グループが関連するエレクトロニクス市場では、米国の爆発的な生成ＡＩ需要や巨額のインフラ投資を背景に、半導体への設備投資およびオンショアリングがさらに加速し、市場全体の拡大が見られました。欧州では、域内サプライチェーンの強化に向けた投資が継続する中、データセンターの電力効率化や自動車の自動運転化に対応するための新素材パワー半導体や車載向けデバイスへの投資が成長を牽引しました。また、中国ではＡＩ向けメモリの自国生産能力の倍増計画や駆け込みを含む輸出の急増が下支えとなった一方、東南アジアでは地政学的リスクを背景にＥＭＳ/ＯＤＭ拠点としての重要性が一層高まり旺盛な設備投資が続きました。当社グループは、ＣＡＳＥやＩｏＴといった技術革新や気候変動対策にともなう自動車・産業機器の電動化により中長期的な需要拡大が見込まれると認識しており、日系・非日系を問わず大手グローバル企業との取引拡大を図って参ります。

当社グループの当第３四半期連結累計期間の業績については、売上高は2,282億４千６百万円と前年同期に比べて138億１千１百万円の増加(6.4%増)となりました。利益面では、営業利益は86億８千８百万円と前年同期に比べて18億８千万円の増加(27.6%増)となり、経常利益は96億５百万円と前年同期に比べて26億９千万円の増加(38.9%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は71億９千５百万円と前年同期に比べて28億９千５百万円の増加(67.3%増)となりました。

当第３四半期連結累計期間における業績の分析等については、セグメント別の業績および要因に記載しております。

セグメント別の業績および要因は次のとおりであります。なお、第１四半期連結会計期間より、管理区分の見直しにともない、従来「調整額」に含めていた「全社（共通）」のうち「シークスエレクトロニクス株式会社」を、「日本」セグメントに含めて表示しており、前年同期との比較・分析は、変更後の区分にもとづいております。また、第３四半期連結累計期間において、2026年４月の出資持分の譲渡にともない、SIIX Hungary Kft.を当社の連結の範囲から除外しております。このため、第３四半期連結累計期間より「欧州」報告セグメントから除外しております。この結果、当第３四半期連結累計期間においては、同社の第１四半期連結累計期間の損益のみを四半期連結損益計算書に含めております。本文中の「セグメント利益」および「セグメント損失」は、四半期連結損益計算書の営業利益を基礎としております。また、「売上高」にはセグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

（日本）

産業機器用部材および車載関連機器用部材の出荷が増加したこと等により、当セグメントの売上高は816億７千９百万円と前年同期に比べて138億７百万円の増加(20.3%増)となりました。

利益面では、売上高が増加したこと等により、セグメント利益は15億７千１百万円と前年同期に比べて９億４千９百万円の増加(152.9%増)となりました。

（中華圏）

産業機器用部材および家電機器用部材の出荷が増加したこと等により、当セグメントの売上高は567億３千３百万円と前年同期に比べて５億２千２百万円の増加(0.9%増)となりました。

利益面では、製造経費が増加したこと等により、セグメント利益は３億４千１百万円と前年同期に比べて４億円の減少(54.0%減)となりました。

（東南アジア）

車載関連機器用部材および産業機器用部材の出荷が増加したこと等により、当セグメントの売上高は864億７千３百万円と前年同期に比べて46億３千１百万円の増加(5.7%増)となりました。

利益面では、売上高が増加したこと等により、セグメント利益は37億４千１百万円と前年同期に比べて３億５千３百万円の増加(10.4%増)となりました。

（欧州）

車載関連機器用部材の出荷が減少したこと等により、当セグメントの売上高は159億３千１百万円と前年同期に比べて14億４百万円の減少(8.1%減)となりました。

利益面では、製造経費の削減等により、セグメント利益は３億９千３百万円となりました。(前年同期は８億１千１百万円のセグメント損失)

（米州）

産業機器用部材および車載関連機器用部材の出荷が増加したこと等により、当セグメントの売上高は656億４千４百万円と前年同期に比べて93億１千７百万円の増加(16.5%増)となりました。

利益面では、荷造運賃が増加したこと等により、セグメント利益は32億８千５百万円と前年同期に比べて１億５千万円の減少(4.4%減)となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

総資産は、前連結会計年度末に比べて11億２千８百万円増加(0.5%増) し、2,089億９千万円となりました。

流動資産は、棚卸資産53億３百万円の増加(9.4%増)、および受取手形、売掛金及び契約資産19億３千５百万円の増加(3.3%増)等により、1,590億１千９百万円となりました。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて51億３千９百万円減少(9.3%減) し、499億７千万円となりました。

（負債）

負債合計は、前連結会計年度末に比べて43億１千８百万円減少(4.1%減) し、997億５千８百万円となりました。

流動負債は、１年内償還社債50億円の増加および短期借入金67億７千２百万円の減少(46.4%減)等により、前連結会計年度末に比べて34億２千２百万円増加(4.8%増) し、750億２千８百万円となりました。

固定負債は、社債50億円の減少(33.3%減)および長期借入金26億３千万円の減少(25.9%減)により、前連結会計年度末に比べて77億４千１百万円減少(23.8%減) し、247億３千万円となりました。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べて54億４千７百万円増加(5.2%増) し、1,092億３千２百万円となりました。

この結果、自己資本比率は49.7%から52.0%に増加いたしました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年８月３日に公表した2026年12月期連結業績予想の変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更

当第３四半期連結累計期間において、2026年４月の出資持分の譲渡にともない、SIIX Hungary Kft.を当社の連結の範囲から除外しております。なお、当第３四半期連結累計期間においては、同社の第１四半期連結累計期間の損益のみを四半期連結損益計算書に含めております。

３．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,069	28,332
受取手形、売掛金及び契約資産	58,660	60,595
商品及び製品	21,128	23,571
仕掛品	1,646	2,038
原材料及び貯蔵品	33,716	36,185
その他	7,592	8,345
貸倒引当金	△62	△49
流動資産合計	152,751	159,019
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,650	17,590
機械装置及び運搬具（純額）	11,857	8,737
土地	5,172	4,785
その他（純額）	6,004	5,763
有形固定資産合計	42,685	36,877
無形固定資産	2,063	1,789
投資その他の資産		
投資有価証券	2,757	3,205
出資金	1,771	1,867
その他	5,872	6,271
貸倒引当金	△41	△41
投資その他の資産合計	10,361	11,303
固定資産合計	55,110	49,970
資産合計	207,862	208,990

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	40,680	47,780
短期借入金	14,602	7,829
1年内償還予定の社債	―	5,000
未払法人税等	2,807	1,781
その他	13,515	12,636
流動負債合計	71,606	75,028
固定負債		
社債	15,000	10,000
長期借入金	10,145	7,515
退職給付に係る負債	1,106	1,117
その他	6,218	6,096
固定負債合計	32,471	24,730
負債合計	104,077	99,758
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144	2,144
資本剰余金	5,513	5,506
利益剰余金	68,807	73,645
自己株式	△6,064	△6,042
株主資本合計	70,400	75,253
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△177	531
為替換算調整勘定	32,961	32,843
退職給付に係る調整累計額	48	25
その他の包括利益累計額合計	32,832	33,400
新株予約権	12	12
非支配株主持分	538	565
純資産合計	103,784	109,232
負債純資産合計	207,862	208,990

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
売上高	214,435	228,246
売上原価	193,313	204,201
売上総利益	21,122	24,045
販売費及び一般管理費	14,314	15,356
営業利益	6,808	8,688
営業外収益		
受取利息	400	393
受取配当金	190	64
持分法による投資利益	25	－
補助金収入	187	115
物品売却収入	132	62
スクラップ売却益	132	255
投資有価証券売却益	－	345
その他	375	711
営業外収益合計	1,444	1,949
営業外費用		
支払利息	677	472
持分法による投資損失	－	147
為替差損	354	212
物品購入費用	61	21
その他	242	178
営業外費用合計	1,336	1,032
経常利益	6,915	9,605
税金等調整前四半期純利益	6,915	9,605
法人税、住民税及び事業税	2,851	2,078
法人税等調整額	△226	329
法人税等合計	2,625	2,407
四半期純利益	4,290	7,198
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△9	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,300	7,195

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
四半期純利益	4,290	7,198
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22	708
為替換算調整勘定	△3,823	△103
退職給付に係る調整額	8	△14
持分法適用会社に対する持分相当額	△90	1
その他の包括利益合計	△3,883	591
四半期包括利益	407	7,790
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	434	7,763
非支配株主に係る四半期包括利益	△26	26

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　2025年１月１日　至　2025年９月30日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	日本	中華圏	東南アジア	欧州	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	41,751	41,981	69,202	16,448	45,051	214,435	0	214,435
セグメント間の内部売上高又は振替高	26,119	14,229	12,639	888	11,274	65,151	△65,151	－
計	67,871	56,210	81,841	17,336	56,326	279,586	△65,151	214,435
セグメント利益又は損失（△）	621	742	3,387	△811	3,435	7,376	△568	6,808

（注）１　調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△65,151百万円は、セグメント間取引消去等であります。

(2) セグメント利益又は損失（△）の調整額△568百万円の内訳は、セグメント間取引消去138百万円、全社（共通）の区分の営業損失△706百万円であります。

２　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　2026年１月１日　至　2026年９月30日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	日本	中華圏	東南アジア	欧州	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	51,624	42,694	70,593	15,102	48,229	228,244	1	228,246
セグメント間の内部売上高又は振替高	30,054	14,038	15,880	829	17,415	78,217	△78,217	－
計	81,679	56,733	86,473	15,931	65,644	306,462	△78,215	228,246
セグメント利益	1,571	341	3,741	393	3,285	9,333	△644	8,688

（注）１　調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△78,217百万円は、セグメント間取引消去等であります。

(2) セグメント利益の調整額△644百万円の内訳は、セグメント間取引消去△0百万円、全社（共通）の区分の営業損失△643百万円であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２　報告セグメントの変更等に関する事項

第１四半期連結会計期間より、管理区分の見直しにともない、従来「調整額」に含めていた「全社（共通）」のうち「シークスエレクトロニクス株式会社」を、「日本」セグメントに含めて表示しております。

なお、前第３四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載しております。

３　報告セグメントごとの資産に関する情報

（子会社の減少による資産の著しい減少）

当第３四半期連結累計期間において、2026年４月の出資持分の譲渡にともない、SIIX Hungary Kft.を当社の連結の範囲から除外したこと等により、前連結会計年度末に比べて「欧州」のセグメント資産が50億７千４百万円減少しております。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間にかかる四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間にかかる減価償却費(のれんを除く無形固定資産にかかる償却費を含む。)およびのれんの償却額は次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	6,800百万円	6,522百万円
のれんの償却額	9百万円	9百万円